

やさしい街

発行・編集
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
2014年
1月 No.199



今年も、やさしさと笑顔のあふれる「やさしい街」になりますように



(写真は平成25年度福まち活動写真コンクール入賞作品)

今号の主な記事

- 2頁・・・年頭のご挨拶
- 3頁・・・「私たちの社協」
生活困窮者の自立を支援
- 6頁・・・「地域福祉最前線」
ご存じですか？有償ボランティア
- 11頁・・・社協新時代への挑戦～介護事業課編～



赤い羽根共同募金の助成金を
受けて発行しています。



あけまして
おめでとう
ございます

まきりん 毎月3日は見守り・訪問の日

【賛助会員の募集】

札幌市社会福祉協議会では賛助会員を募集しています。いただいた会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源となります。地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。

個人(1口)1,000円 団体(1口)10,000円 問い合わせ先 総務課(11ページ参照)



年頭のご挨拶

新年を迎えて



社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
会長 大 公一郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃から、本会の地域福祉事業に対してご支援・ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、既にお知らせのとおり、本会は昨年4月に（旧）財団法人札幌市在宅福祉サービス協会と統合いたしました。さらに、本年4月には、社会福祉法人札幌市福祉事業団と合併することにいたしました。これらの団体統合によりまして本会は、従来からの地域福祉事業とともに介護保険サービスや施設福祉サービスなど、広範な福祉事業を実施・運営し、様々な福祉サービスを総合的に提供する団体となります。団体の事業規模は飛躍的に拡大いたしますが、社会福祉協議会の目的は社会福祉法に規定される「地域福祉の推進」であることに変わりございません。また、本会では、「誰もが孤立せずにお互いに支え合うやさしい街づくり」を基本理念として、その実現のために各種の福祉事業を実施しているところでございます。団体統合を地域福祉推進の大きな力にして、より一層、市民の皆様方とともに、皆様方の暮らす街の福祉課題の解決に取り組み、市民の皆様から頼られる社協、見える社協を目指してまいります。

最後になりましたが、皆様方にとって、本年が幸多き年となりますよう、心からご祈念いたしまして、平成26年新年のご挨拶とさせていただきます。

合併のお知らせ（平成26年4月1日）

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会は、社会福祉法人札幌市福祉事業団の権利義務全部を継承して存続するとともに、社会福祉法人札幌市福祉事業団は解散することを理事会・評議員会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、合併公告については、平成25年10月21日付、北海道新聞朝刊、本会ホームページに掲載しておりますことをご報告いたします。

社会福祉法人札幌市福祉事業団の概要

設立 昭和61年3月24日 財団法人設立、平成8年4月1日 社会福祉法人改組

事業 養護老人ホーム1カ所、老人福祉センター8カ所、老人休養ホーム1カ所を指定管理者として管理運営



札幌市長生園



札幌市東老人福祉センター



札幌市保養センター駒岡

区社協・事業所等連絡先（中央区） ○中央区社協 281-6113 ○中央ヘルパーセンター・あんしん 24 中央 272-8480
○総合支援センターえがお 231-3294 ○訪問看護ステーションあんしん 208-3511 ○中央相談センター 272-3294
○中央区第1地域包括支援センター 209-2939 ○介護予防センター大通 271-1294
○中央調査センター 280-7801 ○ナイトケアセンター 208-3800



私たちの社協 ～25年度に札幌市社協が新たに取組む事業をご紹介します～

札幌市では1月から、生活困窮者の自立を支援するモデル事業（厚別区・豊平区）がスタートします。札幌市社協では、札幌市の委託を受け、厚別区において、「自立相談支援・就労準備支援モデル事業」を開始しますので、ご相談ください。

委託事業名称 平成25年度札幌市厚別区自立相談支援・就労準備支援モデル事業

モデル事業の目的

- 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援
- 本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施
- 地域における自立、就労支援等の体制を構築

背景・実施内容

① 経済状況の悪化と安定した雇用機会の縮小
ワーキングプアの拡大・失業の長期化・生活保護世帯の増加・子供の貧困率の上昇・経済的困窮を背景とした自殺の増加

② 家族やコミュニティ機能の低下
急激な高齢化・高齢者単身世帯の増加・家族同士の支えあい機能の低下→社会的孤立→貧困・生活困窮・孤立死

③ 複合的な課題を抱えた個人や家族の増大
多様な課題の存在・現行制度では対応できない課題

生活困窮からの脱却・自立を目指す「地域の仕組み」

メモ

生活困窮者自立支援法
平成27年4月施行予定

生活困窮者支援制度・「自立促進（社会参加）プロセス」が必要

二つの機能

自立相談支援事業

- 生活困窮者の相談受付・対応
- 個々人の状態に応じた支援計画を作成し、継続的な支援を実施

就労準備支援事業

就労準備支援、求職活動支援、職場定着支援、就職相談、ハローワークへの同行など

自分で相談できない人や家族に対して、相談にきてくれるのを待つのではなく、積極的に働きかけを行い、個々が抱える問題の背景を把握しながら支援を展開いたします。

対象者

厚別区に居住する方で、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方（収入や資産等の要件は問いません。なお、生活保護受給者は対象とはなりませんので、ご注意ください。）

1月8日スタート！

相談・お問合わせ

「生活・就労支援センター あつべつ」

〒004-0053 札幌市厚別区中央3条3丁目2-17
所管 市社協地域福祉係 TEL 614-3344 センターの電話は12月13日現在、準備中です。

区社協・事業所等連絡先（北区）○北区社協 757-2482
○北ヘルパーセンター・あんしん24北 726-7810 ○北相談センター 717-3294 ○北区第1地域包括支援センター 700-2939
○北区第2地域包括支援センター 736-4165 ○北区第3地域包括支援センター 214-1422
○介護予防センター新道南 707-4129 ○北調査センター 708-5512



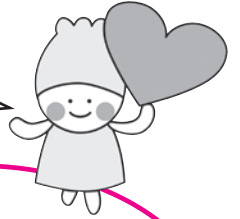
超高齢社会を支える ～在宅福祉活動のご紹介～

介護予防センターって何をするとところ？

札幌市社会福祉協議会では、平成25年4月より札幌市在宅福祉サービス協会との統合により、市内6か所の介護予防センターを札幌市より受託しています（札幌市全体では53か所）。

高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、地域の身近な相談窓口としてお手伝いをしています。※介護予防センターは札幌市の委託事業で介護保険法に基づき運営をしている公的な機関です。

様々な教室を通じて心身の健康づくりのお手伝いをしています。



手足の筋力強化
体操があるよ！

脳を活性化して
認知症を予防しよう！

口腔機能を改善し
誤嚥性肺炎などを
予防しよう！

介護予防 教室

食物を知り健康な
体づくりをしよう！

たくさんの仲間を
つくり閉じこもりを
予防しよう！

心の病気を知り
元気な心でいよう！

出前講座

老人クラブやサロン、町内会など、仲間が4～5人集まれば出張して介護予防に関する講話を行っています。

すこやか倶楽部

地域の方と集い、小物づくりや体操に参加して生きがいのある暮らしにしよう！

トーアレガートパレス

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月 北区北31条西4丁目にオープン予定
- 地下鉄南北線「北34条駅」から徒歩3分(交通至便)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 月額利用料金 一般居室(1R)143,000円
介護居室(1R)188,000円
(家賃、共益費、生活相談サービス費、食費込)

入居説明会開催

日時 1月26日(日)
①10:30～ ②13:30～
場所 さっぽろテレビ塔2階会議室
(中央区大通西1丁目)
申込先 ☎0120-163-063
(定員20名様)

入居者
募集中



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの社 開設準備室(札幌市北区北34条西5丁目2-15) ☎0120-163-063

区社協・事業所等連絡先(東区)
○東区社協 741-6440 ○東ヘルパーセンター・あんしん24 東 753-4270 ○東相談センター 751-3294
○東区第1地域包括支援センター 711-4165 ○東区第3地域包括支援センター 722-4165
○介護予防センター北栄 751-1294 ○東調査センター 733-1376

介護予防で健康長寿を目指そう！



介護予防センターでは、認知症予防教室、転倒予防教室、すこやか倶楽部、介護予防教室（口腔機能向上、栄養改善、うつ予防、閉じこもり予防）などを開催しています。



転倒予防教室の様子



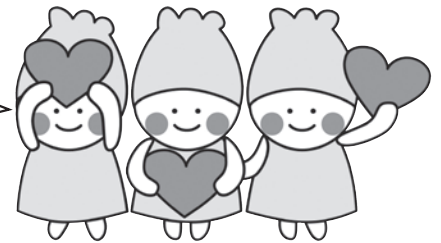
介護予防教室の様子



すこやか倶楽部（音楽療法）の様子

介護予防センターでは、介護や健康、福祉などの総合相談も行っています。お一人おひとりのご相談から地域での取組まで、お気軽にご相談ください。

仲間と楽しく介護予防で
活いきシニアライフ！



札幌市社協が運営する介護予防センター

○中央区介護予防センター大通公園
（担当地区：桑園、大通公園、西、西創成）
中央区南2条西10丁目1001-5 パールタウン1階
電話 271-1294

○豊平区介護予防センター美園
（担当地区：豊平、美園）
豊平区美園12条7丁目7-8 八千代ビル2階
電話 817-1294

○北区介護予防センター新道南
（担当地区：北、幌北、鉄西）
北区北24条西5丁目 札幌サンプラザ5階
電話 707-4129

○南区介護予防センターまこまない
（担当地区：真駒内、藻岩下）
南区真駒内幸町2丁目1-5 真駒内幸町ビル4階403
電話 581-1294

○東区介護予防センター北栄
（担当地区：北栄）
東区北23条東15丁目5-26 昌栄堂ビル3階
電話 751-1294

○手稲区介護予防センター中央・鉄北
（担当地区：手稲鉄北、手稲）
手稲区手稲本町2条2丁目1-1
電話 682-1294

フットケアセラピスト養成講座
全4日間
(日曜日コース)
受講生募集

あなたも癒しのスキルを身につけませんか

日時 2月23日、3月2日、3月23日、3月30日
AM10:00~PM4:00 (初回のみAM9:30)

費用 30,000円(税込)
(テキスト、申請料、修了試験料、修了書含む)
上記以外に教材費7,000円(税込)がかかります。

会場 札幌市男女共同参画センター
(札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3階)
JR 札幌駅北口より徒歩5分

NPO 法人 日本リラクゼーションフットケア協会
TEL&FAX.011(813)5106 携帯.090(1383)1150(担当:高橋)

敬老園札幌

24時間看護・介護体制で
みなさまの健康と生活を
サポートいたします。

ご見学・お問合せは、入居相談室までお気軽にどうぞ



宗教法人 阿弥陀寺
介護付有料老人ホーム

敬老園札幌

〒063-0040札幌市西区西野十条6丁目2-20
TEL 011-661-8720 FAX 011-661-3220 <http://www.keirouen-sapporo.jp>

区社協・事業所等連絡先（白石区）

○白石区社協 861-3700 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610

○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 801-3623



地域福祉最前線 ～ 社協活動の柱となる地域福祉推進事業をご紹介します ～

ご存じですか？ 有償ボランティア

「ボランティア」の定義は、一般的に「自発的な意志に基づき他人や社会に貢献する行為」を指してボランティア活動と言われており、活動の性格として「自主性(主体性)」「社会性(連帯性)」「無償性(無給性)」等があげられます。また、ボランティア活動を行い、実費や交通費、さらにはそれ以上の金銭を得る活動を『有償ボランティア』と呼んでいます。

有償ボランティアの特徴

会員制

- 助けられたり、助けたり、会員相互が対等な関係で支え合いの活動を行います。

有償性

- 利用する側の遠慮や気づまりを解消し、また、活動に必要な金銭を得ることで、安定したサービス提供を行います。

札幌市社協の有償ボランティア事業

- 1 「地域支え合い有償ボランティア事業」
(札幌市補助事業)
- 2 「さっぽろ子育てサポートセンター事業」
(札幌市委託事業)

※平成25年4月より、旧(財)札幌市在宅福祉サービス協会から継承し運営しています。

1 地域支え合い有償ボランティア事業 (愛称：ほっ・と支え愛事業)

高齢や障がい、産前産後などで日常生活にお困りの方(利用会員)へ、援助活動を行いたい方(協力会員)を派遣調整し、各種在宅福祉サービスを提供します。



マスコットキャラクター
ほっ・とちゃん

会員数(平成25年10月末現在)

協力会員： 649人

利用会員： 1,661人

【対象者】

高齢者、心身障がい者、産前・産後や病弱な人等

【サービスの内容】

- ◆家事援助(えぶろんサービス)
掃除・調理・洗濯・買い物等
- ◆生活援助(かいてきサービス)
庭作業、除雪、家具の移動、趣味・娯楽の相手、認知症の方の見守り等
- ◆外出援助(お出かけ同行サービス)
市内及び市内近郊への外出支援

【サービス提供時間】

午前8時～午後8時(日曜・祝日を除く)

【利用料金】

基準：1時間800円～1,000円(かいてきサービスは、別途サービス内容ごとに設定あり)

【活動報酬】

基準：1時間700円～800円(かいてきサービスは、別途サービス内容ごとに設定あり)

【年会費】

1,200円

【研修】

「登録説明会(2時間)」「活動前研修(3時間)」を受講後に活動を依頼します。

高齢者向け賃貸住宅

オレンジハイツ

全館バリアフリー、個室30室(23㎡～44㎡)

24時間体制、充実した設備とサービス

65歳以上の自立した方、及び要支援、要介護3までの方
利用料月額、96,250円～137,250円(食費別)

冬季暖房料10,500円

TEL 011-640-1833

札幌市西区二十四軒4条2丁目9番2号



税理士法人 札幌中央会計

公認会計士	川崎毅一郎	税理士	竹谷 展由
税理士			
公認会計士	水野 克也	税理士	梅津 太
税理士			
公認会計士	桶谷 洋幸	税理士	松尾もえ子
		税理士	佐々木一男

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2番地2

札幌センタービル24階

TEL (011) 231-6118 / FAX (011) 231-6540

区社協・事業所等連絡先(厚別区)

○厚別区社協 895-2483 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610

○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 801-3623

2 さっぽろ子育てサポートセンター事業



もっと知ってほしいな！
さっぽろ子育てサポートセンターのこと！

地域ならではの家庭的な雰囲気の中で、子育て家庭の安心感をサポートしています。

さっぽろ子育てサポートセンターは、子育ての支援を受けたい人（依頼会員）と援助をしたい人（提供会員）により会員組織をつくり、地域や会員相互で子育て家庭を支援する仕組みです。

【対象者】

0歳から小学校6年生までの子育て家庭の方

【サービスの内容】

- ◆子どもの一時的な預かり
※親のリフレッシュ等、理由を問わず可能
- ◆保育園・幼稚園、学校等の送り迎え
- ◆保育園・幼稚園、学校等の終了後の預かり

【サービス提供時間】

午前6時～午後10時（日曜・祝日も利用可）

【利用料金・活動報酬】

月～金曜日（平日）午前7時～午後7時
30分ごとに350円
上記以外の日および時間
30分ごとに400円

【研修】

「説明会（1時間）」「新規提供会員講習会（9時間）」を受講後に活動を依頼します。

活動状況

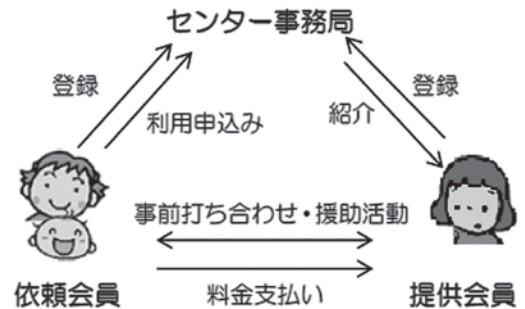
会員数（平成25年10月末現在）

提供会員	434人	} 計 2,531人
依頼会員	1,969人	
両方会員	128人	

援助活動のベスト3

- 1 保育所・幼稚園の迎え
- 2 習い事等の場合の援助
- 3 保育所・幼稚園帰宅後の預かり

援助活動の流れ



「地域支え合い有償ボランティア事業」と「さっぽろ子育てサポートセンター事業」では随時、会員を募集しています。興味のある方はぜひご参加を。

【お問い合わせ】札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ内 ほっ・とプラザ TEL 272-4440 さっぽろ子育てサポートセンター TEL 272-2415

地域福祉の玉手箱 ～今回は企業の協力をご紹介～

毎月3日を見守り・訪問の日として早くも1年以上が経過しました。現在は、福祉のまち推進センターの関係者を中心に取組を進めているところですが、大都市、札幌市において市民全体に浸透を図るためには、様々な機会を捉えてPRをしていかなければなりません。そのような中、市内の企業も、のぼり設置やポスターの掲示などで「毎月3日を見守り・訪問の日」をPRしています。

これからも、市民啓発を継続してまいりますので、このようなご協力をいただけることがありましたら、ぜひご一報ください。

協力企業

生活協同組合コープさっぽろ、イオン北海道株式会社、ホームック株式会社、株式会社日本旅行北海道札幌支店



コープさっぽろ 北12条店

お問い合わせ 地域福祉係（11ページ参照）

- 区社協・事業所等連絡先（豊平区）
 ○豊平区社協 815-2940 ○豊平ヘルパーセンター 837-3171 ○豊平相談センター 837-3294
 ○豊平区第1地域包括支援センター 841-4165 ○介護予防センター美園 817-1294 ○豊平調査センター 837-3301



札ボラニュース ~ボランティア担当からホットな情報をお届けします~

「札幌スノーバスターズ」メンバー募集

『札幌スノーバスターズ』では、一緒に除雪活動をしていただけるメンバーを募集します。

『札幌スノーバスターズ』とは？

東日本大震災発災後に被災地支援活動を行ったボランティアさんたちを中心に結成された除雪ボランティア団体です。やむを得ないと認められる事情があって、自力で除雪することができない市内の世帯に対し除雪活動を行っており、札幌市ボランティアセンターがバックアップさせていただいています。

昨冬は、計 28 回の除雪活動を実施し、利用世帯には大変喜んでいただきました。

●利用対象

高齢者や障がい者等がいる要援護世帯で、近隣に支援する親族がおらず、経済的にも有料除雪業者を利用することができないと認められる世帯で、原則、1世帯1回の除雪となります。(状況により、相談に応じます。)

●ボランティアの応募条件

高校生以上の健康な男女であれば、どなたでもご登録いただけますので、初めての方もお待ちしております。

また、団体としての登録も受け付けますので、企業の地域貢献にもご検討ください。

●その他

- ・無報酬のボランティア活動です。
- ・防寒具やスノーブーツは、メンバー各自でご用意いただきます。
- ・ご登録いただいた方は、万が一の事故に備え、ボランティア活動保険に加入しますが、それ以外の補償は一切ありませんので、ご承知おきのうえ、ご応募ください。

ご応募、
お待ちしております



●活動内容

対象世帯の玄関前除雪が基本です。

場合によっては、物置の前や灯油タンクの周りなどの除雪も対応できますが、札幌市ボランティアセンターが「ボランティア活動で実施するには危険な状況」と判断した場合は、実施しません。



●応募先、登録方法

登録用紙をご用意しておりますので、札幌市ボランティアセンター（☎ 219-1737）までお電話いただきますようお願いいたします。また、ご登録いただける旨、下記アドレスまでメール送信いただいても対応いたします。
vc@sapporo-shakyo.or.jp

<札幌市社会福祉協議会のホームページでも募集していますので、併せてご覧ください。>

【URL】<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/node/3276>

コープ配食サービス 笑顔でつながる、おいしい暮らし

安心して地域で暮らせる街づくりをめざして

高齢者見守りの輪をひろげています。

平成24年12月に札幌市と全市的な規模の協定を締結し、「札幌市事業者等による見守り事業」を進めています。

コープさっぽろ -co,op

コープさっぽろ高齢者見守り協定
(2013年9月20日現在)

66市町村

配食スタッフがお手伝した
全道の対応事例(2013年9月時点)

323件

お問合せ・お申込みはコープ配食サービス
コールセンター(フリーダイヤル)まで。

0120-279-949

■受付時間/10:00~18:00(月~土)日曜休み

区社協・事業所等連絡先(清田区)
 ○清田区社協 889-2491 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610
 ○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 801-3623



総合センターからこんにちは ～大通西 19 丁目から福祉を応援～

社会福祉総合センターは福祉活動の提供を目的とした施設です。



～ゆき灯りのまち～



「ゆき灯りのまち」活動は、社会福祉総合センター、養護老人ホーム長生園周辺を幻想的に照らす冬のイベントとして、毎年ご好評をいただいています。これからも、この活動が地域住民の方をはじめ社会福祉総合センター、また長生園利用者の方々の楽しみのひとつとなることを願い、本年度も実施する予定です。期間中は特に長生園周辺道路への装飾（キャンドル、イルミネーション）が行われる予定です。



【開催日】 日時 平成 26 年 1 月 23 日～ 24 日 17:00～（予定）
場所 養護老人ホーム札幌市長生園敷地内及び周辺歩道

「これなあんだ？」



※答えはこのページの下にあります。

大きな持ち手がついています。お椀のようにも扱えます。持ち手があるので、温かい食べ物も安心です。

社会福祉総合センター 4 階にある福祉用具展示ホールから、ちょっとした便利なグッズを紹介いたします！（福祉用具の展示数は約 400 点！）

【開館時間】 月～金曜日 9:00～17:00 第 2 土曜日 9:00～12:00
【お問い合わせ】 TEL614-3343 FAX614-1109



こちら情報センター ～福祉の情報収集は情報センターにおまかせ～

情報センターには、福祉関係図書・資料など約 40,000 の蔵書があります。

大人のための朗読会

2 月 12 日（水） ① 13:30～14:30 ② 15:30～16:30

- 【会場】 札幌市社会福祉総合センター 4 階 視聴覚兼会議室
- 【参加費】 無料
- 【定員】 それぞれ 60 名（先着順）※ 定員になり次第、締め切らせていただきます。（1/11～申込受付予定）
- 【予定内容】 フリーアナウンサー・田中隆子さんによる文芸作品の朗読
- 【予定作品】 「雪女」小泉八雲 作 / 「杜子春」芥川龍之介 作 ほか
- 【お申込み・お問い合わせ先】 情報センター資料室
TEL614-2001 FAX615-2666



情報センターおすすめ図書

「お世話する人・される人がラクになる介護」

宮子 あずさ / 著 PHPエディターズ・グループ

20 年以上、看護師として奮闘してきた著者が、現場での体験や、両親の介護の経験から、互いが苦しまない介護とはどのようなものか、介護技術の側面からではなく、人間的な視点で考えていく内容です。

『介護の極意は「お詫びから感謝へ」』『手の抜き方も覚えます』など、精神的に「ラクになる」方法や具体的な事例を知ることができる一冊です。



「これなあんだ？」の答え「らくらく汁椀」

持ち手が大きく下からしっかり手が入ります。電子レンジ・食器洗浄機も使用できます。（税込 840 円）



区社協・事業所等連絡先（南区）
○南区社協 582-2415 ○南ヘルパーセンター 588-8621 ○南相談センター 581-3294
○介護予防センターまこまない 581-1294 ○南調査センター 588-8360



赤い羽根からのお便り ~じぶんのまちを良くするしくみ「赤い羽根共同募金」~

札幌市共同募金委員会では様々なイベントで募金活動を行ってきました

イベント募金活動は、募金を集めることばかりではなく、広報的な効果があります。平成25年度は、お祭り、スポーツなどのいろいろな催事場面で実施いたしました。次年度も同様のイベント募金を展開し、積極的に広報活動を展開する予定です。

北海道神宮例祭（札幌まつり）

北海道日本ハムファイターズ

初音ミクイラストパネル展

6月 中島公園入口



札幌まつりでは、中島公園の入口付近で例年実施しています。特に小・中学生など未来の地域福祉を担う子供たちの協力が目立ちました。

8月 円山球場



円山球場で開催された日本ハムファイターズの2軍戦。私たちも初めて円山球場で実施しました。あいにくの雨でしたが、多くの方が立ち寄ってくれました。

10月12日 地下歩行空間



共同募金のポスターにもなっている「初音ミク」のイラストパネル展を昨年に引き続き開催しました。行き交う市民の目に止まり、多くの方にご来場をいただきました。

この他にも、いきいき福祉・健康フェア2013（アクセスサッポロ）、札幌市社会福祉大会のほか、スポーツイベントではコンサドーレ札幌、エスポラーダ北海道（フットサル）、レバンガ北海道（バスケットボール）などの公式戦でもPR活動を行っています。共同募金のオリジナルグッズもご紹介していますので、お見かけの際はぜひお立ち寄りください。

本年も赤い羽根共同募金をよろしく願いいたします。



愛ちゃん

右のまちがい探しをお楽しみください。
上と下のイラストでは、7つのまちがいがあります。答えは左下をご覧ください。
では、お楽しみください。



まちがいさがしの答え

- 右後ろのおもちをさかさまにしたおもちの形
- 左後ろのおもちの持ち手がないおもち
- 車椅子を押しているお姉さんの数
- 犬の首輪の色
- 愛ちゃんが持っているおもちの形
- 左後ろのおもちの持ち手がないおもち
- 犬の首輪の色



社協新時代への挑戦 ～市民とともに福祉のまちづくりへの挑戦（顔の見えるメッセージ）～

「社協新時代の挑戦④～介護事業課編～」

社協新時代への挑戦は5回に渡って、市民とともに歩みたい・進めたい取組みを担当課長がお伝えします

住み慣れた地域・自宅で最期までその人らしく暮らし続けるための支援



市民のみなさんに愛される、まごころもった介護を提供してまいります。

介護事業課長 鈴木 紀子

介護事業課は、在宅で医療を受けるための力強い味方「訪問看護ステーション」と、在宅介護の応援団「ヘルパーセンター」、相談援助とケアプラン作成のプロ「相談センター」の3つの部署で構成されています。超高齢社会突入の今、誰もが住み慣れた自宅で暮らし続ける事を一番に望んでおり、それは療養生活を余儀なくされても変わらぬ想いです。私たち介護事業課（平成25年11月現在総勢981名）は、その療養生活を医療・介護・生活面において24時間365日支援しています。たとえ介護が必要なお体の状況になったとしても、住み慣れた自宅のお部屋で日常を過ごし、なじんだお風呂にゆっくり入り、静かな寝室でゆっくり休むような安心できるサービスを、私たち専門家集団は提供します。

自宅での時間の中で、お隣さんがお茶に来てくれる・ヘルパーの介助で町内会の行事に参加する・地域のボランティアさんの協力で趣味の俳句を続けられる・・・そんな自分らしい自然な療養生活を地域の中で送るためのお手伝いをしています・・・住み慣れた地域・自宅で最期までその人らしく暮らし続ける支援を私たちは目指します。

ホームヘルパー募集 ～札幌市社協が実施する訪問介護事業のホームヘルパーを募集しています～

- 内容 訪問介護（身体介護・生活援助）
- 資格 介護福祉士またはホームヘルパー2級課程以上修了者
- 給与 時給1,000円～（実サービス時間 交通費実費支給）各種加算（経験、土日・祝日、早朝夜間、年末年始など）、各種手当（移動、記録、研修など）
- 所属 お住まいの区のヘルパーセンター（居住区以外も可）
- 時間 7:00～21:00の時間帯で実働4時間以内（ローテーションにより決定）
※土・日・祝日も含めて週8時間以上勤務可能な方
- 採用 随時採用試験（面接・適性試験）を実施
- 雇用期間の上限 満68歳に達した年度の末日（年度更新制）
- その他 定例会議・研修会あり 電話相談でのサポートなど
- 問い合わせ 市社協管理係



札幌市社協のお問合せ先

**社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
地域福祉本部（法人本部）**
〒060-0042
札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
TEL (011) 614-3345（代表）
FAX (011) 614-1109

経営財務部（電話）
総務課・展示ホール 614-3343
社会福祉総合センター 614-2948
情報センター資料室 614-2001
地域福祉部（電話）
地域福祉係 614-3344
札幌市共同募金委員会 614-3532
生活福祉係 614-0169

地域福祉部
ボランティア活動係 219-1737
ボランティア研修センター 223-6005
福祉人材研修係 272-4020
ほっ・とプラザ 272-4440
さっぽろ子育てサポートセンター 272-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター（権利擁護係） 632-7355

**地域包括ケア本部・
介護事業本部**
〒060-0001
札幌市中央区北1条西9丁目
リンケージプラザ3階
TEL (011) 272-4020
FAX (011) 272-4010

地域包括部
地域包括係・調査係 209-4021
介護事業部
管理係 272-4020
訪問介護係・支援事業係 209-4020
総合支援センターえがお 231-3294
訪問看護ステーションあんしん 208-3511

各区社協・事業所等の
連絡先（電話）は
2～11ページ下に
紹介しています

区社協・事業所等連絡先（手稲区）
○手稲区社協 681-2644 ○手稲ヘルパーセンター 684-8050 ○手稲相談センター 683-3294
○介護予防センター中央・鉄北 682-1294 ○手稲調査センター 686-2750



情報トピックス ～札幌市社協からのお知らせ～

ご寄附ありがとうございました

- 2013/8/19 白石義則様 5,000円
- 2013/9/17 中西歌子様 10,000円
- 2013/9/29 松緑神道大和山様 210,000円と車いす1台
(福祉用具展示ホール貸出用へ払出)
- 2013/10/3 松井武司 歌謡カラオケ札幌教室様 22,225円
- 2013/10/3 札幌市保養センター駒岡陶芸教室「陶寿房」様 59,690円
- 2013/10/3 さっぽろ旭山うた祭りの会様 100,000円
- 2013/10/25 (株)ツルハホールディングス様 ユニ・チャーム様 車いす10台
(福祉用具展示ホール貸出用、札幌市社会福祉協議会地域包括ケア本部へ 払出)
- 2013/10/31 絆の会 翔扇寿啓様 100,000円
- 2013/10/25 矢田 美子様 450円
- 2013/11/7 NPO 法人シーズネット様 30,000円
- 2013/11/21 (株)トゥビィ ブルームボールシューズ 2足
(福祉用具展示ホール展示用として払出)

いただいたご寄附は、ふれあいいきいきサロンなどの地域福祉活動に活用をしています。



さっぽろ旭山うた祭りの会様



ツルハホールディングス様
ユニチャーム 様



絆の会 翔扇寿啓様



さっぽろ地域福祉検定 ～クイズに答えて景品をゲット！～

「さっぽろ地域福祉検定」は、札幌市社協の地域福祉推進にご協力いただいている企業とともに送りいたします。今回は東日本大震災復興支援のためのボランティアバス事業でご協力をいただいた日本旅行北海道様に応援していただきました。

【景品】

旅行グッズが景品です。
早くも雪解けが待ち遠しいですね

(9名様に)



【第5回の問題はこちら！】

Q 東日本大震災時に被災地支援活動を行ったボランティアさんたちを中心に結成された除雪ボランティア団体の名前は「札幌〇〇バスターズ」。さて何バスターズでしょう？〇〇に入る言葉を次から選んでください。

A スノー B ゴースト C ウィルス

【クイズの応募方法】

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④クイズの答えを記入のうえ、下記までがきかFAXでご応募ください。
平成26年2月10日(月)必着

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉協議会 地域福祉課 検定クイズ係
【FAXの場合は(011)614-1109まで】

応募多数の場合は抽選のうえ当選者を決定いたします。
当選者の発表は景品の発送もって行います。

《11月号の答え C 全地区 支えあいの輪がひろがっています》

【「まもりん」から一言】

最近、サロンやボランティアグループのみなさんが「まもりん」をつくってくれているのを目撃しました。感動(涙)です。フェルトでつくった人形や、紙型を切り取ったものなど様々です。地道に広がる「まもりん」と同じように、見守り・訪問活動が同じように、市民のみなさんに広がることを信じて、今年もがんばりたいと思います。と、自分のことばかりではなくて・・・みなさんにとって、素敵な1年となりますように。

